


正誤

- ① 高速道路では、総排気量125ccの普通自動二輪車は通行できる。
- ② 高速自動車国道では、故障車をロープなどでけん引して通行できる。
- ③ 自動車専用道路では、故障車をロープなどでけん引して通行できる。
- ④ 高速自動車国道の登坂車線を、普通自動車が時速40キロメートルで走行した。
- ⑤ 夜間、高速道路の路側帯でやむを得ず駐停車するとき、停止表示器材を置いていれば、非常点滅表示灯などをつける必要はない。
- ⑥  図の標識は、大型自動二輪車または普通自動二輪車で通行するとき、二人乗りをしてはいけないことを表している。
- ⑦ 本線車道とは、通常、高速走行する部分(加速車線・減速車線・登坂車線・路側帯や路肩を除いた部分)をいう。
- ⑧ 高速道路で積み荷が落ちたときは、非常電話で積み荷の除去を依頼するとよい。
- ⑨ 高速自動車国道では、危険を防止するため、最低速度に達しない速度で走行してはならない。
- ⑩ 大型乗用自動車と大型貨物自動車の高速自動車国道での最高速度は同じである。

★解答は250ページです。

Tea Break

日本初の高速道路は？

高速自動車国道の第一号は「名神高速道路」で、1963(昭和38)年に尼崎~栗東間が開通しました。当初は高速走行に慣れず、ガス欠や故障で立ち往生する車が続出したとか。一方、日本で初めて自動車専用道路の指定を受けたのは、東京と千葉を結ぶ京葉道路で、1960(昭和35)年に開通しています。

なお、法令による指定のない自動車専用道路で最も古いのは1930(昭和5)年に開通した大船~江ノ島間の自動車道路。鎌倉市と藤沢市を結ぶ6.8kmのルートで、当時の通行料金は25銭でした。1989(平成元)年に廃止されて市道になり、現在はその上を湘南モノレールが走っています。

